



昨年6月に奥さんが他界。妻への感謝の気持ちを込めて建立した白御影石製のお墓ですが、正面に「夢」の文字が彫られ7体の小さな雪ダルマを配置しています。真保さんは「お墓に来る方に“夢に向かって挑戦”してほしいとの願いで文字を決めました」と雪ダルマにかかる情熱を語ってくれました。

お墓のデザインで大賞を受ける

国内の優良石材店約400社で構成される組織の全国優良石材店の会が実施した「第14回全優石ニューデザインお墓写真コンテスト」で真保生紀さん(安平町早来)の『七転び八起き 雪ダルマ型お墓』がニューデザイン大賞を受賞。全国から57名の応募があり、今回見事最高位に輝きました。

真保さんは、「雪ダルマゆうパック」の考案者で全国に発送。雪ダルマ関連の商品を開発し町のPRに貢献した方です。今年2月には巨大雪ダルマを南米ブラジルに贈り話題になりました。



挨拶する丹羽祐三早来分屯地司令

創立53周年を迎えて

6月22日、早来町民センターで自衛隊早来燃料支処及び早来分屯地創立53周年記念事業が行われました。

最近では、全国で自然災害が多発しており、被災地では自衛隊に対して人命救助等の活動への期待が高まっています。

主催した早来燃料支処のOBで作る「すずらん会」では今後も早来分屯地への支援と協力を図っていくことを改めて確認しました。

一足お先に...

6月28日、29日の二日間に渡り、ケアハウス・デイサービスグループホームの合同夏祭りが開催されました。

当日はセンター入所者や利用者などが集まり、クイズやアトラクションが行なわれ、歌あり、笑いあいの楽しい時間があったという間に過ぎていきました。



より安全な地域づくりを

ときわ自治会(岩井孝夫会長)では、防犯部を結成し地域の交通安全の確保や、子どもたちを狙う凶悪な犯罪・事故を未然に防ぐ「地域の見守り活動」を行なっています。

この度「安平町地域防犯活動団体委嘱要綱」に基づいた

手続きを行い、6月26日に菅原昭雄防犯部長が委嘱状の交付を受けました。

ときわ自治会防犯部は、今後、青色回転灯を装着した菅原部長の車両に乘車し、防犯パトロールや児童、生徒の登下校時間帯に腕章やステッカーを装着して、より強化された防犯活動を行なっていきます。



委嘱状を受取る菅原防犯部長



永年の活動をたたえて

北海道薬物乱用防止指導員として永年活動されてきた菊地昭雄さん(追分花園)に対しその功績が認められ、6月11日に開かれた北海道薬物乱用防止指導員東胆振地区協議会の席で表彰状が渡されました。

菊地さんは平成10年にこの職を受けて以来、薬物乱用の撲滅に向けてのキャンペーンを行い、チラシやテッシュペーパーを配るなどの取り組みをとおして住民への意識啓発に努めてきました。

またおいわけメロンまつり会場では更生保護婦人会や地元駐在所と連携を図りながら薬物乱用防止の中核的存在として活躍されてきた方です。